

指揮 **ジョン・アクセルロッド** (首席客演指揮者)
Conductor : John Axelrod (Principal Guest Conductor)

首席客演指揮者就任披露演奏会

就任披露! 首席客演指揮者
アクセルロッドのブラームス
王道プログラムで深まる京響との絆!

第**655**回
定期演奏会

京都市交響楽団

The 655th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra



2021 **4/23** 金

午後7時開演 (午後6時開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Fri, April 23, 2021 / 7:00PM Kyoto Concert Hall

開演前 (午後6時30分ごろから) は指揮者による「プレトーク」で
お楽しみください。「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

2020年度京響友の会会員

京都コンサートホール・ロームシアター京都CLUB会員

一般発売

先行発売 2021 3/6

先行発売 2021 3/13

2021 3/20

入場料 **S ¥5,500** **A ¥5,000** **B ¥4,000** **C ¥3,000**
D ¥2,000 (舞台後方席)

チケット
ご予約

・京都コンサートホール (075) 711-3231 ・ロームシアター京都 (075) 746-3201
・24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
・チケットぴあ (0570) 02-9999 Pコード187-934
・ローソンチケット (0570) 000-407 (電話予約休止中) Lコード52361

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。京響 (075-222-0347) までお問い合わせください。

◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱い (窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

お問い合わせ 京都市交響楽団 (075) 222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「託児ルーム」は受付を中止しております)。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

京都市

協賛: **ローム株式会社**

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

ROHM
SEMICONDUCTOR

The 655th

Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団 第655回 定期演奏会

2021年度シーズンは首席客演指揮者、ジョン・アクセルロッドで開幕します。

2020年9月、来日中止となり今回が首席客演指揮者就任後初の公演となります。

ミラノ・ヴェルディ響との交響曲全曲CDでも絶賛されたオール・ブラームス・プログラム。就任を記念する大学祝典序曲、のびやかで明るい交響曲第2番とロマンティックな情感あふれる同第4番にご期待ください。

Conductor

指揮

ジョン・アクセルロッド
John Axelrod

首席客演指揮者
Principal Guest
Conductor

ジョン・アクセルロッドは現代曲を含む幅広いレパートリー、革新的なプログラミング、そしてそのカリスマ性で世界各国のオーケストラから常に共演を望まれている指揮者のひとりである。ルツェルン交響楽団・歌劇場の音楽監督兼首席指揮者、フランス国立ロワール管弦楽団音楽監督、スペイン王立セビリヤ交響楽団音楽監督、ミラノ・ジュゼッパ・ヴェルディ交響楽団首席客演指揮者を歴任。また、2009年から2012年にはウィーン・コンツェルトハウスでのORFウィーン放送交響楽団との映画音楽ガラ・コンサート「ハリウッド・イン・ウィーン」の音楽監督も務めた。これまでにベルリン放送響、北ドイツ放送響、ケルン・ギュルトツェニヒ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ドレスデン・フィル、パリ管、フランス国立リヨン管、ロンドン・フィル、ロイヤル・フィル、フィルハーモニア管、ローマ・サンタチェチーリア管、トリノRAI国立響、ロイヤル・ストックホルム管、デンマーク国立管、オスロ・フィル、スウェーデン放送響、グルベンキアン管、ウィーン放送響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、シンフォニア・ヴァルソヴィア、さらにワシントン・ナショナル響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、シカゴ響、NHK響、京響、上海響等、150以上の世界各地のオーケストラを指揮、度々再招聘されている。オペラ指揮者としても意欲的な活動を展開、ルツェルン歌劇場での数々のプロダクション、ブレゲンツ音楽祭でのクルシェネクの新作「聖ステファン大聖堂の周り」に加えて、ロバート・カーセン演出の『キャンディード』でのパリ・シャトレ座、ミラノ・スカラ座、オリヴィエ・ピエ演出の『トリスタンとイゾルデ』でのアンジェ=ナント歌劇場での成功は特筆される。とりわけ現代作品の紹介には積極的に取り組み、ミシェル・ファン・デル・アー、カリム・アル=ザンド、マルコ=アンドレ・ダリバヴィ、アヴネル・ドルマン、パスカール・デュサパン、マイケル・ゴードン、ヴォイツェフ・キラール、ガブリエル・プロコフィエフ、ヴォルフガング・リーム、カイヤ・サーリアホ、マルコ・ストロッパ、ヨルグ・ヴィトマン等の初演を手掛けている。レコーディングも数多く、グレイツキ《悲歌のシンフォニー》、そして最新盤の“Brahms Beloved”（ブラームスの交響曲第2番、クララ・シューマンの歌曲を収録）は特に高い評価を得ている。アクセルロッドは、1988年ハーヴァード大学を卒業、指揮をレナード・バーンスタインとイリヤ・ムーシンに学んだ。2020年4月から京都市交響楽団首席客演指揮者に就任。

京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。2014年4月、常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月には広上淳一の指揮のもと18年ぶりのヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年を記念して国内ツアー6公演と京都市内各所で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年「第37回（2016年度）音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2017年4月から下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立。2020年4月からは新指揮者体制として、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任し、新たなステージへ向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



©井上写真事務所 井上恵利

ご来場のお客様へ

新型コロナウイルス
感染拡大防止に関しての
ご理解とご協力をお願い

以下の症状があるお客様はご来場をお控えください ●来場前に検温し、平熱と比べて高い発熱がある方、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方。 ●新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。 ●その他、体調に不安がある方（高齢者や既往歴のある方等、重症化リスクの高い方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします）。
ご来場される際は以下にご協力ください ●マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。 ●ご自身の顔（目、鼻、口など）を触る行為にお気をつけいただくとともに、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。 ●ホール内でのご歓談はお控えください。
公演当日のホールにおける感染症拡大防止・予防への対応 ●ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのご来館者様の検温を実施いたします。 ●ホール内の換気をより強化し、外気取入れによる換気を行います。 ●ホール内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどのホール内消毒を強化いたします。 ●演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。 ●プログラム等の手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただきますようお願いいたします。 ●出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。 ●スタッフも、お客様へのお声がけをできる限り控えていただくことを、あらかじめご了承ください。